



「くまびあ」オープンにあたって

熊谷市長 富岡 清

市民の皆様には様々な場面でご利用いただける、生涯学習の拠点として整備を進めてまいりました旧市立熊谷女子高等学校が、このほど第1期工事を終え、熊谷市スポーツ・文化村「くまびあ」として、新たな門出を迎えました。宿泊施設を併設し、スポーツ・文化活動に大いにご利用いただけるものと存じます。より健康で豊かな生活の礎として、多くの方のご来場をお待ちしております。

熊谷市スポーツ・文化村

「くまびあ」オープン!!



ニャオざねが
お先に見学
してきたニャ!

10月1日、熊谷市スポーツ・文化村「くまびあ」がオープンしました。市民の皆様が生涯にわたってスポーツ・文化に親しむことのできる生涯学習センターとして、ぜひご利用ください。

◆社会教育課 ☎内線394

いよいよオープンした「くまびあ」の施設をご紹介します!



③ 体育館

1階・・・卓球場、柔・剣道場

卓球場、柔・剣道場のほか、有料でご利用いただける「シャワー室」があります。



2階・・・アリーナ

バレーボール、バスケットボール、バドミントンに対応したコートがあり、「全面」もしくは「半面」でのご利用が可能です。



① 宿泊棟

1階・・・食堂

営業時間は11:00～14:30で、宿泊の方には朝食・夕食の対応もいたします。また、一般の方にもご利用いただけます。



2階・・・宿泊施設

和室5部屋、洋室1部屋の計6部屋(第1期工事分)があり、37名の宿泊が可能です。



2階・・・音楽、演劇のフロア

防音設備を備えた音楽や演劇等の練習ができる「音楽・演劇練習室」、バンド練習にも対応できる「練習室(防音)」のほか、「多目的ルーム」、「休憩室」などがあります。



② 総合管理棟・練習棟

1階・・・エントランス、ふれあいのフロア

「総合受付」や「総合管理事務室」のほか、「料理講習室」、予約なしで常時ご利用いただける「親子ふれあいルーム」などがあります。



3階・・・学習、情報のフロア

会議や学習活動向けの「多目的ルーム」やダンス等の軽スポーツにも対応した「多目的ルーム(軽スポーツ系)」、最大26名ご利用いただける「パソコン学習室」のほか、専門書の閲覧ができる「調査資料室」などがあります。



④ 多目的グラウンド

「くまびあ」には色々な部屋や設備があって、とってもワクワクしたにゃ!どれもピッカピカにゃ!みんなもぜひ利用してみてくださいにゃ!



利用の予約について

区分	予約受付開始日
宿泊利用	利用日の属する月の6月前の初日から
宿泊以外の利用	利用日の属する月の3月前の初日から

予約の受付場所

①くまびあ窓口...8:30～20:00(休館日を除く)

②公共施設予約システム...10月7日稼働予定

※毎月第2火曜日や年末年始など、利用できない日があります。料金その他詳しいことは、市ホームページをご覧ください。どうか施設にお問合せください。

◆熊谷市スポーツ・文化村「くまびあ」 ☎048-525-6000
〒360-0811 原島315





夏の夜に響く囃子の音色に耳を澄ませて

8月24日、諏訪神社で上新田屋台ばやしが行われました。花飾りをまとった屋台の上で「屋台囃子」を中心に演奏され、太鼓の音色が人々の心に響きました。



荘厳な炎の舞

8月27日、大我井神社(富士浅間神社)で火祭りが行われました。古代の火きり具によって火が起こされ、積み上げられた薪にたいまつで点火、大迫力の火柱が立ちました。



平和への祈りを込めて

8月16日、星川でとうろう流しが行われました。とうろうを流し、熊谷空襲により亡くなられた多くの方々のめい福を祈るとともに、戦没者を供養しました。



女子走り高跳びで全国優勝しました!

8月29日、「第40回全日本中学校陸上競技選手権大会」の女子走り高跳び決勝で172cmの好記録をマークし優勝した荒川中学校3年生の竹内萌さんが市長を表敬訪問しました。



5年ぶりの熊谷場所開催

「平成25年度秋巡業 大相撲熊谷場所」が彩の国くまがやドームで10月に開催されるのに伴い、9月5日、元高見盛関の振分親方とダンブ松本さんが市長を表敬訪問しました。



自然の動植物とふれあいました

8月18日、別府沼公園で自然観察会が行われました。別府沼公園とその周辺には緑豊かな自然が残り、希少植物、昆虫や鳥などが観察出来ました。



「クールくる館」に大変身!?

8月25日、商工会館が1日限定で「クールくる館」に変身し、節電の方法などクールシェアについて学べるイベントが行われました。熊谷名物雪くまが振る舞われ、夏の暑さを吹き飛ばすクールなイベントとなりました。



ボランティアで清掃・点検!

9月7日、埼玉県電気工事工業組合熊谷支部の皆さんが、市と締結した防犯協定に基づき、石原小学校・大原中学校・熊谷高校・熊谷農業高校の周辺に設置された防犯灯の清掃・点検のボランティアを実施しました。



ブルーベリーもごはんもとってもおいしかったよ!

9月8日、「グリーンツーリズムイン江南」が行われ、ブルーベリー摘みやジャム作りを体験しました。かまどで炊くごはんにも子ども達は興味津々で炊きあがりの甘い香りに大きな歓声が起こりました。



ラグビー公式戦ポスター表彰式

9月7日、熊谷ラグビー場で行われた第93回全国高校ラグビー埼玉大会開会式で、平成25年度ラグビー公式戦ポスター入選者の表彰が行われました。

おたよりパレット

市報クイズ8月号で寄せられたご意見を紹介します。

テーマ 行楽の秋にしたいこと

出かけるのに快適な季節になりました。ハイキングや温泉、観光旅行など、皆さんアクティブに秋を満喫するようです。おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、更に詳しく紹介しています。

- 孫たちにいつも誘われている「ディズニーランド」。28年前に、はじめて親子4人で行って以来なので、今年は思い切って行きたいです。ただし、老夫婦平日コースでのんびりと。(60代・女性)
- 昔、転勤で住んでいた盛岡か福島の紅葉を楽しみに、主人と一緒に思い出探しの旅をしてみたいです。(60代・女性)
- 小学生の孫も5年生になったので、私の好きな登山と一緒に連れていこうと思っています。リュックを背負わせて妙義山に登るのを楽しみにしています。(70代・男性)
- 家族三人で日常を忘れて少し贅沢なホテルに泊まりたい!また、温泉に入ってゆっくり過ごしたいです。(30代・女性)
- 孫娘が歩き始めたので紅葉見物に行ったり、お弁当を持ってスポーツ文化公園で遊んであげたいです。(50代・女性)

今月のテーマ、「おしえてください!熊谷方言(訛り)」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

応募方法

ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「おしえてください!熊谷方言(訛り)」のコメントを必ず記入し、10月24日(木)までにご応募ください(一人につき一通)。
※コメントがないものは無効となります。

《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課

☐ kohokocho@city.kumagaya.lg.jp

※なお、市内の商店・企業を知っていただくという趣旨で、当選者にはプレゼント引換券をお送りしますので、お店でご使用ください。当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

8月号の正解 ①文化村 ②強調 ◆応募総数65通中、正解64通

今月の問題

次の□に入ることばを、それぞれお答えください。

- ①11月3日(日・祝)に、「星川□」祭りを開催します。
- ②住宅用□発電の設置補助を実施しています。

今月のプレゼント

COCORO CAFE(ココロカフェ)ご提供のお好きなハンバーガーを、正解者の中から抽選で10人に提供します。
所在地:宮町2-152水野第2ビル1階
電話:048-577-5564

読んで当てよう
市報
クイズ



市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課 ☎内線212までお問合せください。

夢追人

「情熱」の果実に魂を込めて

マンゴー生産者
鈴木 正さん



マンゴーとの出会い

「えっ、熊谷でマンゴー!?」とよく言われます(笑)。うちではメインは昔からキュウリの栽培ですが、マンゴーを始めるきっかけとなったのは、久喜にある農業試験場へマンゴーの試験栽培を見に行った時です。それを機に興味を持って自分でもやってみようと思いました。気候の変化や技術の進歩などで、特定地域の農作物なども他の地域に広がりを見

せていますし、気候的にも熊谷は暑いので南国の果樹栽培に向いているのではないかと思ったからです。ところが事はそんなに簡単ではありませんでした。

試行錯誤の日々

平成21年から栽培を始めたのですが、何しろマンゴーの作り方を知っている人もいませんし、教えてくれる人もいません。もう、ただただ手探り状態です。実がなつてもすぐに落ちてしまふもの、大きくならないもの、色が付かないものなど様々でした。宮崎県産の「太陽のタマゴ」とよばれるマンゴーは実が真っ赤に色づき、糖度は15パーセント以上とそのブランド名を背負うにはいくつもの高いハードルがあります。どうしたらそれに近づき、追いつき追い越せるか。肥料の配合やピニールハウスの温度設定など色々工夫しますが栽培方法の何が良くて何が悪いのかも分かりません。全てが試行錯誤の中でようやく出荷にこぎつけたのは平成23年になってからでした。出荷に際して色々とご協力いただいた皆さん方には感謝の気持ちで一杯です。



マンゴーの成長を見守る鈴木さん

「情熱」を傾けて

うちでできたマンゴーは上田埼玉県知事からいただいた「情熱」という言葉を入れて「熊谷の情熱マンゴーまなひめ」と名づけています。今後は、栽培規模を拡大して宮崎のマンゴーと肩を並べるくらいになればと思っています。真っ赤な色を付けて、最後まで落ちずに実が大きくなったものを見ると、良くここまで育ってくれたなあと可愛ささえ覚えます。そして手塩にかけたマンゴーを食べてくれた方に「甘いっーおいしいっー」と喜んでもらえることが一番の幸せです。去年よりも今年、今年よりも来年と、より良いものを精一杯の「情熱」をかけて育てていきたいです。そして、ぜひ皆さんにも熊谷産のマンゴーを食べてもらいたいですね。

来て!見て!知って!文化財

青山神社本殿

彫刻の美を奏でた彫師の足跡 所在地:熊谷市青山1

青山地区にある埼玉県指定文化財「甲山古墳」の墳頂部に祀られている社殿が、熊谷市指定有形文化財(建造物)の「青山神社本殿」です。

青山神社の社記によると、慶長13年(1608)の春に村人が剣や鏡、土偶などを発掘したところ、その後まもなく村中に病が流行したことから、再び埋め戻し、祟りを鎮めるために八幡社を置いたことが神社の創建であると言われています。

現在の本殿は、彫刻裏側に残る記述から、寶暦2年(1752)の建立であると推定されます。建造物全体に彫刻が施され、精緻な破風を形作っています。彩色の大半は失われたものの、彫刻に注がれた高度な技法を目にすることができます。本殿彫刻の製作は、国宝「歓喜院聖天堂」の彫刻を担った彫師集団によるものと考えられています。

彫刻の特色に着目してみると、正面の破風に置かれた彫刻は、聖天堂の奥殿西面に飾られた「司馬温公瓶割図」を彷彿とさせます。また、側面を中心に配された植物彫刻は聖天堂との類似点が多く、高い技術力が窺えます。



その当時進められていた聖天堂の工事は、水害の影響で寶暦5年(1755)まで中断しており、その間に彫師が青山に出向いて手掛けていたことが推察され、聖天堂と青山神社本殿との技と美のつながりを感じることができます。

◆江南文化財センター ☎048-536-5062

人口と世帯

平成25年9月1日現在(対前月比)

■人口 202,577人(+12) 男 100,984(+22) 女 101,593人(-10) ■世帯 82,808世帯(+59)

「市報くまがや」10月号は、72,300部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり14円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

発行日 平成25年10月1日 ●発行 熊谷市
編集 広報広聴課 〒360-08601 熊谷市宮西二丁目47番地1
TEL 048-524-1111(内線206) FAX 048-520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」を閲覧いただけます。(URL) http://www.city.kumagaya.lg.jp/